



減衰力調整で居住性重視にも動き重視にもできる

ジムカーナの絶対王者として君臨した森田名人のシヨップ、MKスポーツのサスペンションは、N1ダンパーをベースにしたもの。これはN1ダンパーが、特殊な機構を持たず基礎的な部分がシッカリしているの、森田名人のノウハウを盛り込むときに邪魔をせず、思った通りの動きをする、というのがその理由だ。その動きの特長は正確な動きとしなやかさ。F:17kg/mm、R:12kg/mmというスプリングをセットしていても、減衰力を緩めれば居住性がよく、締め込めばサーキットではタイムが出せるものとなる。実際フーストアップのエボXに、このキットをそのまま装着したときのタイムは、1分00秒02というもの。もちろんこの走りを実現するためには、アライメントを含めた足まわり全体のセッティングが必要。ユーザーがどんな乗りかたや使いかたをするのかも含めて、それに見合ったベストな足まわりを実現してくれるのが、MKスポーツの凄さなのだ。

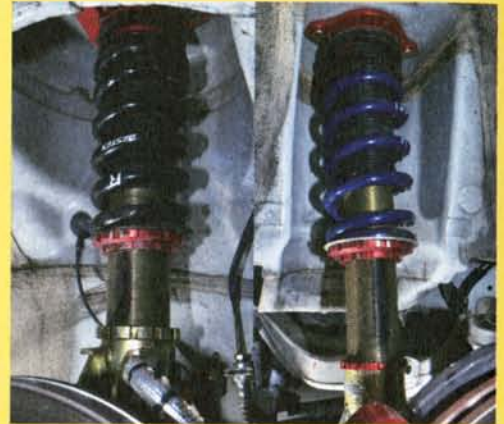


ブラケットにもこだわった走れる街乗りキット

内部のピストン精度が高く、フリクションが少ないダンパーと、剛性の高いストラット、タイヤの干渉を防ぎつつキャンバー角が最適になるブラケットなど、アームズのオリジナルサスキットは各部にこだわりを持ってつくられている。そんな中でも注目したいのが、バンブラーだ。当たった初期は軟らかく力を吸収し、そこから徐々にレートが上がるとこのバンブラーは、第2のスプリングととってもいいもの。これを装備しておかかたでパネレートを軟らかくでき、しかもほどよいところでボディロールが止まるので、ストリートメインのスプリングをセットしてもサーキット走行を楽しむことができるのだ。またここに低フリクションダンパーを組み合わせることで、バンブ時には突っ張らず、クリックを回して減衰力を高めても荷重の抜けがない、高トラクションを実現できる。天候や路面温度、路面状況などにも左右されない、守備範囲の広いアイテムとなっている。

MK Sport

MKスポーツ
東京都品川区南品川5-16-25
TEL03-5461-8589
<http://www.mkspport.jp/about.html>



パネレートや減衰力のセッティングは、ユーザーそれぞれに合わせて決めていく。そのためまずはMKスポーツについて相談をしたい。そうすることで幅の広いものからピンポイントに狙いを絞ったものまで実現可能

MK Sportオリジナル

spec. ベースダンパー:A' PEX N1ダンパー
減衰力調整:25段
構造:単筒 全長調整式
ワンオフセッティング:可能
スプリング銘柄:各種設定あり

LINE UP

国産スポーツ車各種設定

ARMS

アームズ
長野県長野市北尾張部382-1
TEL026-252-5220
<http://www.arms.ne.jp/>



ストリート用は低パネレートだがロールがバンブラーによってじんわり止まってくれるためにコントロールしやすい。減衰力調整も最弱から最強まできちんと使い分けが可能。6~12kg/mmまでのレートに対応

ARMS 車高調サスペンションキット

spec. ベースダンパー:スピリット ショック
減衰力調整:20段
構造:単筒 全長調整式&ネジ式
ワンオフセッティング:可能
スプリング銘柄:KYB

LINE UP

S15	ストリート、ワインディング	F:7kg/mm,R:6kg/mm	19万4250円
S15	サーキット	F:10kg/mm,R:10kg/mm	19万4250円